# YOSHIDA

ブレードにチタンをコーティング。

刃部が薄く鋭利なため、スムーズに骨と歯根膜の間に挿入できます。 歯槽骨の損傷を抑えた低侵襲な抜歯が行えます。



# スムーズな抜歯をサポートします。

#### デュラライト ペリオトーム#1:前歯部用



唇側・近遠心面 ブレード長さ:3mm

#### デュラライト ペリオトーム#2:臼歯部用



臼歯部へのアクセスがしやすいよう ブレードに角度が付いています。

ブレード長さ:14mm

## ●症例1:残根抜歯

一方向からだけでなく、口蓋側や近心・遠心を含めた多方向から、少しずつ丁寧に力を加えてブレードを徐々に深く挿入していきます。

骨と歯根の間に、ブレードを 根尖方向に向かって刺すよう に挿入します。





多方向から少しずつ丁寧に 力がかかるように抜歯します。

### ●抜歯即時インプラントへの応用

上顎の前歯部のような審美領域でのインプラント治療では、薄い唇側骨の温存や外科的侵襲を極力抑えることが重要なポイントです。右上側切歯が歯槽骨内で水平的に歯根破折していますが、デュラライトベリオトームを応用することで低侵襲な抜歯が行えます。唇側骨・周囲骨の温存ができれば、より的確な抜歯即時インプラント埋入が行えます。

骨内の残根部に#1の尖った ブレードや#2の薄いブレード 1 を挿入していきます。





左手指で薄い唇側骨を押さ えながら、周囲骨に損傷を与 えないよう配慮します。

ペリオトームの刃先に捻じる ような力や過度な力は避けて ください。





抜歯された側切歯。

※仕様および外観は製品改良等のため予告なく変更することがあります。あらかじめご了承ください。価格は2023年3月現在。消費税は含まれておりません。

禁無断転載

●お問い合せは下記まで